

「らいでんスイカ」の初セリ最高値は2玉30万円。2018年、2019年と連続で、札幌市中央卸売市場で行われた初セリで、「特秀」クラス3Lの大きさにこの最高値が付き、史上最高値に並びました。



しまん
まち自慢

す ご い !
数字で見える共和町

これまでに共和かかし祭に出展されたかかしの数

3,839体
(1981~2019年)

共和町の夏の風物詩である「共和かかし祭」の名物、かかしコンクールでは、町内外の参加者によるユニークなかかしが勢ぞろい。毎年100体以上が会場に並びます。

1.72人
道内6位

共和町の合計特殊出生率
(2013~2017年)

共和町の合計特殊出生率は北海道平均(1.30人)よりも高く、さらに、岩宇4町村のほか、産業や人口規模の似た道内他市町村と比較しても高く位置しています。

らいでんスイカ初セリ最高値

2玉 300,000円

年間約 3,674トン
(2019年度)

らいでんスイカ
出荷量全道一

「らいでんスイカ」は清涼感あふれる甘みと、シャリッとした食感が特長。出荷期間は6月初旬から9月下旬まで、全道一の出荷量を誇ります。



共和町では、明るく健やかな生活を過ごすため、2006年からラジオ体操に取り組んでいます。2016年、共和町開基160年記念事業として「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が開催され、約1,100人が参加しました。

開基160年記念事業
夏期巡回ラジオ体操参加者

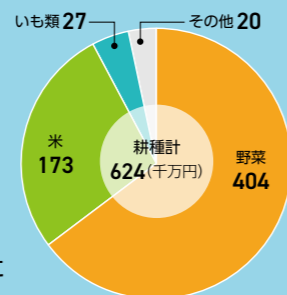
約 1,100人

共和町の総農家数

379戸
(2015年)

共和町の総農家数は減少傾向にあり、1990年(771戸)に比べ、2015年は半数以下となっています。一方で、農家1戸あたりの生産農業所得は1997年以降、増加傾向にあります。

共和町の農業産出額
(2018年市町村別農業産出額(推計))



約 76分

後志自動車道整備後の
札幌までの所要時間

北海道横断自動車道・後志自動車道の共和一余市間(延長約27.6km)が2016年に着工しました。整備後は、共和町から札幌市中心部までの所要時間が約76分に短縮されることとなります。

らいでんメロン

作付面積 216.2ha
(2019年度)

らいでんメロンは赤肉種4種、青肉種1種の計5品種がラインナップされています。2019年度は、159戸の生産者により216.2haが作付けされました。

